

各位

2019年5月7日
株式会社 Trans Chromosomics

完全ヒト抗体産生マウスを用いた病原性ウイルスに対するヒト抗体作製に関する国立感染症研究所との2者共同研究契約の締結について

株式会社 Trans Chromosomics（本社：鳥取県米子市、以下「TC」）と国立感染症研究所（東京都新宿区、以下「感染研」）は、TCが保有する完全ヒト抗体産生マウスを使用した病原性ウイルスに対するヒト抗体作製に関する共同研究契約を締結しましたので、お知らせいたします。

「病原性ウイルスの治療用抗体の作成およびワクチン開発の基盤創出」に関する共同研究の具体的なテーマは下記のとおりです。

- ① ヒトパピローマ治療用ヒトモノクローナル抗体シーズの作製
- ② ノロウイルス治療用ヒトモノクローナル抗体シーズの作製、交差性中和抗体誘導メカニズムの解析（ノロワクチン開発に向けた基礎研究）
- ③ インフルエンザ交差性中和抗体シーズの作製、交差性中和抗体誘導メカニズムの解析（万能ワクチン開発に向けた基礎研究）

本契約の下、TCは完全ヒト抗体を産生するマウスを感染研に提供し、感染研は上記テーマを実施します。

TCは作製した完全ヒト抗体の商業化の権利を保有し、製薬企業等に導出して実用化を目指します。

以上